

in さんフェア
石川2016

スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール 事業等発表会

スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール等の指定校で学ぶ生徒たちが、専門高校の先進的な卓越した取組や、学習の成果等について発表を行います！



農業



工業



商業



水産



家庭



看護



情報



福祉

2016年11月5日(土) ※ポスターは5・6日 両日展示

時間 13:00~16:40

場所 石川県産業展示館2号館東側エリア

13:00~13:30 受付・ポスター展示説明

発表(前半)

13:30~14:50

- ①石川県立工業高校(工業)
- ②愛知県立豊田工業高校(工業)
- ③山形県立酒田光陵高校(情報)
- ④岐阜県立岐阜商業高校(商業)
- ⑤石川県立金沢商業高校(商業) ※成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進事業実践校

発表(後半)

15:00~16:40

- ⑥埼玉県立常盤高校(看護)
- ⑦兵庫県立西脇高校(家庭)
- ⑧兵庫県立龍野北高校(福祉)
- ⑨静岡県立焼津水産高校(水産)
- ⑩宮城県農業高校(農業)
- ⑪福岡県立福岡農業高校(農業)



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

--- 目 次 ---

●第26回全国産業教育フェア石川大会

スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業等発表会・・・1

●発表会次第・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

●発表校説明資料

◇石川県立工業高等学校（工業）・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

◇愛知県立豊田工業高等学校（工業）・・・・・・・・・・・・・・・・11

◇山形県立酒田光陵高等学校（情報）・・・・・・・・・・・・・・・・13

◇岐阜県立岐阜商業高等学校（商業）・・・・・・・・・・・・・・・・15

◇石川県立金沢商業高等学校（商業）・・・・・・・・・・・・・・・・17

◇埼玉県立常盤高等学校（看護）・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

◇兵庫県立西脇高等学校（家庭）・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

◇兵庫県立龍野北高等学校（福祉）・・・・・・・・・・・・・・・・・・23

◇静岡県立焼津水産高等学校（水産）・・・・・・・・・・・・・・・・25

◇宮城県農業高等学校（農業）・・・・・・・・・・・・・・・・・・27

◇福岡県立福岡農業高等学校（農業）・・・・・・・・・・・・・・・・29

第26回全国産業教育フェア石川大会 スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業等発表会

1 概要

○ スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール

「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール」事業の研究指定校の生徒による実践内容や事業を通じて学んだ成果等についての発表とポスター展示を行う。

○ 成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進事業

「成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進事業」に取り組んでいる石川県立金沢商業高等学校の生徒による実践内容や事業を通じて学んだ成果等についての発表とポスター展示を行う。

2 発表・展示数 ※参加校一覧参照

○ スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール 10発表、20展示

研究指定3年目の10校の生徒が発表を行う。あわせて、研究指定2年目、3年目の20校によるポスター展示を行う。

○ 成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進事業 1発表・展示

石川県立金沢商業高等学校の生徒による発表及びポスター展示を行う。

3 日程

- (1) 発表 平成28年11月5日(土) 13:00～16:40
13:00～13:30 観客入場・受付、ポスター展示説明
13:30～13:35 開会・挨拶
13:35～14:50 発表①②③④⑤
14:50～15:00 休憩
15:00～16:30 発表⑥⑦⑧⑨⑩⑪
16:30～16:35 講評
16:35～16:40 閉会

- (2) ポスター展示 平成28年11月5日(土) 10:00～16:30
11月6日(日) 9:30～14:30

4 会場

- (1) 発表 石川県産業展示館2号館 東側エリア
(2) ポスター展示 石川県産業展示館2号館 北側エリア

5 発表の流れ

- (1) 生徒による実践発表を行う。発表時間は、1発表につき15分以内(準備・整理時間を含む。)とする。

6 その他

石川県産業展示館2号館 北側エリアにおいて、ポスター展示も実施。

**スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業等発表会
参加校一覧**

《第26回全国産業教育フェア石川大会において実施》

期 日:平成28年11月5日(土)

時 間:13時00分～16時40分

場 所:石川県産業展示館2号館

【スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール指定校】

	都道府県	設置種別	学校名	実施学科	指定年度	発表予定時間	ポスター展示
1	宮城県	公立	宮城県農業高等学校	農業	26	⑩16:00～16:15	○
2	山形県	公立	山形県立酒田光陵高等学校	情報	26	③14:05～14:20	○
3	埼玉県	公立	埼玉県立常盤高等学校	看護	26	⑥15:00～15:15	○
4	石川県	公立	石川県立工業高等学校	工業	26	①13:35～13:50	○
5	岐阜県	公立	岐阜県立岐阜商業高等学校	商業	26	④14:20～14:35	○
6	静岡県	公立	静岡県立焼津水産高等学校	水産	26	⑨15:45～16:00	○
7	愛知県	公立	愛知県立豊田工業高等学校	工業	26	②13:50～14:05	○
8	兵庫県	公立	兵庫県立西脇高等学校	家庭	26	⑦15:15～15:30	○
9	兵庫県	公立	兵庫県立龍野北高等学校	福祉	26	⑧15:30～15:45	○
10	福岡県	公立	福岡県立福岡農業高等学校	農業	26	⑪16:15～16:30	○
11	山形県	公立	山形県立加茂水産高等学校	水産	27	—	○
12	栃木県	公立	栃木県立宇都宮工業高等学校	工業	27	—	○
13	千葉県	公立	千葉県立千葉工業高等学校	工業	27	—	○
14	福井県	公立	福井県立若狭東高等学校	農業	27	—	○
15	岐阜県	公立	岐阜県立大垣桜高等学校	家庭	27	—	○
16	愛知県	公立	名古屋市立名古屋商業高等学校	商業	27	—	○
17	大阪府	公立	大阪市立淀商業高等学校	福祉	27	—	○
18	広島県	公立	広島県立庄原実業高等学校	農業	27	—	○
19	徳島県	公立	徳島県立徳島商業高等学校	商業	27	—	○
20	大分県	私立	昭和学園高等学校	看護	27	—	○

【成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進事業】

	都道府県	設置種別	学校名	実施学科	実施年度	発表予定時間	ポスター展示
1	石川県	公立	石川県立金沢商業高等学校	商業	26～28	⑤14:35～14:50	○

発表会次第

司 会 石川県立金沢商業高等学校 総合情報ビジネス科 2年 中川 真緒
石川県立金沢商業高等学校 総合情報ビジネス科 2年 池端 真帆

(1) 開会行事

ア 開会のことば

石川県立金沢商業高等学校 総合情報ビジネス科 3年 中新 立輝

イ あいさつ

文部科学省初等中等教育局主任視学官 梶山 正司

石川県教育委員会参事 新屋 長二郎

(2) 発表

(3) 閉会行事

ア 講評 スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール企画評価会議委員

岐阜女子大学文化創造学部・大学院 教授 服部 晃

イ 閉会のことば

石川県立工業高等学校 電気科 3年 浅野 太耀

○プログラム (発表順)

No	学科	発表テーマ	生徒名	校名
1	工業	高等教育機関と連携した フロンティア職業人を目 指す取組 ー 大学院レベルの先端科 学技術への挑戦 ー	佐々木 陸 中浦 梨絵	石川県立工業高 等学校
2	工業	海外学園生との交流会 (ア イシン精機株式会社との 連携事業)	出口 和輝 平岩 侑樹	愛知県立豊田工 業高等学校
3	情報	大学・企業との連携や地域 に根ざした活動の報告	高橋 耕平 吉川 諒	山形県立酒田光 陵高等学校
4	商業	「株式会社G I F U S H O」の取組について	神谷 真利奈 中尾 成沙 児島 ひなた 松原 友祐	岐阜県立岐阜商 業高等学校

5	商業	グローバル社会の観光人材育成プロジェクト	鍛治 風花 紺谷 美咲 舟橋 果菜 村田 万侑 虎野 なな子	石川県立金沢商業高等学校 <u>(※成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進事業の実践校)</u>
6	看護	常盤高校におけるSPHの取組～復興支援ボランティアスタディツアーを通して考えたこと～	小林 璃奈 松波 花奈	埼玉県立常盤高等学校
7	家庭	cool Japan cool Bansyuoriー播州織再発見と西脇産ブランド発信ー	西村 華音 足立 萌花 伊藤 郁佳 臼井 麻菜 小幡 冴恵 勝岡 実優 小猿 ゆい子 高見 莉菜 田中 小晴 弓場 愛 竹内 志歩 徳岡 優 藤原 杏 村上 彩華 村上 亜優 森本 爽 近藤 真由 酒井 梨帆 藤田 真衣 松本 由梨奈	兵庫県立西脇高等学校
8	福祉	日本一のスーパー・プロフェッショナル・ケアワーカーを目指して～SPH3年間の成果～	高階 柚羽 玉田 愛結	兵庫県立龍野北高等学校
9	水産	海外インターンシップ体験をとおして日本の水産業を学ぶ	加茂 亜弓	静岡県立焼津水産高等学校
10	農業	「日本最古の農業高校震災・津波から復活の取組み！地域で活躍する就農者増加に向けて」～志・知・技を持った就農者増加へのV字回復～	丹野 恵太	宮城県農業高等学校
11	農業	都市園芸に関する専門的な技術及び技能と経営感覚を身につけたアグリスペシャリストの育成 ～次世代の農業経営者や農業関連技術者を育成するための本科と専攻科が連携した教育プログラム研究開発を通して～	古賀 萌花 前野 奈月	福岡県立福岡農業高等学校

○発表要旨

(1) 高等教育機関と連携したフロンティア職業人を目指す取組

－ 大学院レベルの先端科学技術への挑戦 －



石川県立工業高等学校 3年 佐々木 陸
3年 中浦 梨絵

高等教育機関と連携して「将来の社会変化や産業の動向等に対応し、情熱を持って新たな技術開拓に携わろうとするモチベーションの高い専門的職業人（フロンティア職業人）」を目指す取組を紹介します。

(2) 海外学園生との交流会（アイシン精機株式会社との連携事業）



愛知県立豊田工業高等学校 3年 出口 和輝
3年 平岩 侑樹

将来、グローバルに活躍できるエンジニアに必要な技術の修得をめざして、海外に進出している連携企業のノウハウやネットワークを生かした多国籍の学園生と交流した取組について紹介します。

(3) 大学・企業との連携や地域に根ざした活動の報告



山形県立酒田光陵高等学校 3年 高橋 耕平
3年 吉川 諒

本校のSPH事業では、高校・大学・企業が連携した課題研究の実践、地域に根ざした活動として地元のイベントでのコンテンツ提供やプログラミング教室などを実施した。今回はこれらの活動の様子や成果を発表する。

(4) 「株式会社G I F U S H O」の取組について



岐阜県立岐阜商業高等学校 3年 神谷 真利奈
2年 中尾 成沙
2年 児島 ひなた
1年 松原 友祐

SPHのために本校OBが「(株) G I F U S H O」を設立し、学習の一環として、会社設立までの手続き等について学習してきました。会社の事業部に対応した組織を学内にも設け、事業分野全般にわたって取り組んできたことを発表します。

(5) グローバル社会の観光人材育成プロジェクト



石川県立金沢商業高等学校
2年 鍛冶 風花 2年 村田 万侑
2年 紺谷 美咲 2年 虎野 なな子
2年 舟橋 果菜

本事業では、グローバル観光人材の育成を目指し、「ツーリズム、外国語、マーケティング、情報、会計」の5つの強化ユニットによる様々な取組みを行ってきました。今回はシンガポールのポリテクニック校との国際交流を中心に発表します。

(6) 常盤高校における SPH の取組

～復興支援ボランティアスタディツアーを通して考えたこと～



埼玉県立常盤高等学校 専攻科1年 小林 璃奈
専攻科1年 松波 花奈

常盤高校の SPH では「生涯学び続ける力」を身に付けた社会の第一線で活躍できる専門的職業人を育成することを目的として様々な活動が行われています。3年目の取組である復興支援ボランティアスタディツアーを通して考察したことを中心に報告します。

(7) cool Japan cool Bansyuori ー播州織再発見と西脇産ブランド発信ー



兵庫県立西脇高等学校

3年	西村 華音	2年	竹内 志歩
3年	足立 萌花	2年	徳岡 優
3年	伊藤 郁佳	2年	藤原 杏
3年	白井 麻菜	2年	村上 彩華
3年	小幡 冴恵	2年	村上 亜優
3年	勝岡 実優	2年	森本 爽
3年	小猿 ゆい子	1年	近藤 真由
3年	高見 莉菜	1年	酒井 梨帆
3年	田中 小晴	1年	藤田 真衣
3年	弓場 愛	1年	松本 由梨奈

地場産業「播州織」 その魅力と可能性を広げるため、生徒考案の西脇市の市花をイメージした布地「しばざくら」と4つのオリジナルブランド「NSHブランド」を西脇高校から世界へ向けて発表します。

(8) 日本一のスーパー・プロフェッショナル・ケアワーカーを目指して
～S P H 3年間の成果～



兵庫県立龍野北高等学校 3年 高階 柚羽
3年 玉田 愛結

生徒自身が利用者本位の介護を実現させるために、様々な情報から主体的に協働して課題を発見し、困難な課題にも仲間と共に解決策を見出す力、その過程を説明する力を身につけさせるために行った研究成果を発表する。

(9) 海外インターンシップ体験をとおして日本の水産業を学ぶ



静岡県立焼津水産高等学校 2年 加茂 亜弓

2年生の各クラス代表生徒がタイの水産会社でインターンシップを体験する。グローバルな視点から日本の水産業を学ぶことができ、卒業後の進路も世界に目を向けるなど、各自が明確に目標を持つことができた。

(10) 「日本最古の農業高校 震災・津波から復活の取組み！地域で活躍する就農者増加に向けて」～志・知・技を持った就農者増加へのV字回復～



宮城県農業高等学校 3年 丹野 恵太

「農業×工業」をキーワードに植物工場を私たちだけで稼働させる取組を実践。簡単稼働、簡単収穫が…次々と難題に直面。「農業×工業」の先に見えてきたことは「地域貢献」「先進的施設」「専門的技術」でした。

(11) 都市園芸に関する専門的な技術及び技能と経営感覚を身につけたアグリスペシャリストの育成 ～次世代の農業経営者や農業関連技術者を育成するための本科と専攻科が連携した教育プログラム研究開発を通して～



福岡県立福岡農業高等学校 3年 古賀 萌花
3年 前野 奈月

将来の農業及び農業関連産業に従事するプロフェッショナルを育成するため、最先端の栽培方法及び管理技術を習得させるとともに企業等での実務的な学習により経営感覚を身につけるための実践発表。